

今月のことば

人は出会いによって  
育てられ  
別れによって  
深められる

# 照光寺だより

発行  
真宗大谷派 照光寺  
滋賀県蒲生郡日野町内池655  
電話 (0748) 52-2364  
http://www.shoukouji.net/

## 報恩講厳修の御礼

去る十一月二日 賑々しく終えさせ  
三日に厳修されていただいたこ  
ました、報恩講にと、親鸞聖人の御  
御門徒の皆さま方 恩、門信徒の皆さま  
には多数、ご参詣 までの御懇念の賜物  
いただき世話方・と厚く御礼申し上げ  
年行事の皆さま方 げます。ありがと  
に、御尽力を賜り うございました。

## 年末行事のお知らせ

年末恒例の本 堂すす払い」を十  
二月二十三日（をメインとした  
火）午後二時から 除夜会」を開催  
実施いたします。 いたします。年越  
本堂すす払い」 しそば・甘酒など  
は、本堂内外の一 の接待も準備して  
年の埃を取り払 堂内を暖かくして  
う、天井・梁・柱 お待ちしています  
などの高い所の清 ので、門信徒のみ  
掃作業が主とな なさま、ご家族・  
り、男性の方々の ご親類おそろいで  
ご協力をぜひお願 せび、除夜会にお  
いたします。 越しくください。



勤行の様子

## 定例行事のお知らせ

来る五日（金）会・忘年会を六日  
には、速夜米寄せ（土）午後七時よ  
を午前九時〜十一 開催させていた  
時のあいだ行わせ だきます。  
ていただきます。 二十一日（日）  
また、年末恒例 には、年度末勘定  
の尼講忘年会を四 会を午後三時より  
日（木）の午前十 開催させていた  
一時より、仏婦総 きます。

## 照光寺費徴収法回答のお礼

照光寺費口座振 お礼申し上げます  
替の変更について 来年度分徴収か  
内池西）、村方 ら、一括納付回答  
門徒各戸にお願い の方は二月末に、  
いたしました結 毎月徴収回答の方  
果、八割を超える は従来通り 一月か  
方から一括徴収へ ら十月の均等納付  
の変更可能の回答 の形で通知させて  
をいただきますし いただきます。  
た。 何卒よろしくお  
変更趣旨をご理 願いいたします。

## 仏事のイロハ

除夜の 鐘の音色 鐘の音色 といわれていま  
を聴きな す。  
から、今 ①煩惱の数を表す  
年一年間 ②一年間を表す  
を心静か 月の数の十二、二  
に振り返 十四節気の数の二  
るといっ の十四、七十二候の  
日の恒例行事とし 数の七十二を足し  
て定着していま た合計の百八つ  
す。除夜の鐘は百 ③四苦八苦を表す  
八回撞かれます 四苦八苦を取り払  
が、この「百八」 うということ、  
という数の由来に 四×九十八×九百  
ついでには次のよう 八つとなります。

## 敬弔

ご生前のご遺徳を偲び、謹  
んで哀悼の意を表します。

法名 常道院釋弥照

俗名 市岡 弥惣治 殿 蔵王

法名 釋俊乘

俗名 小澤 俊三 殿 内池西

法名 慈光院釋秀乘

俗名 小澤 秀樹 殿 内池西

法名 智海院釋尼芳専

俗名 小澤 みち江 殿 内池西

十一月二十六日 寂 百歳

## 十二月の行事予定

- 四日（木） 尼講忘年会 午前十一時
- 五日（金） 速夜米寄せ 午前九時〜十一時
- 六日（土） 仏婦総会・忘年会 午後七時
- 八日（月） 住職研修会 明性寺）午後二時
- 十四日（日） 会計監査会 午後四時
- 二十一日（日） 年度末勘定会 午後三時
- 二十三日（火） 本堂すす払い 午後一時
- 三十一日（水） 除夜会・鐘撞き 午後十時

## 編集後記

師走に入りに、この年  
記り、今年も早 末の時期を  
いものであと 迎えるたび  
1か月を残す に改めて、  
のみとなりま 月日の流れ  
した。 の速さを感じ  
兜陰矢の如し」 じさせられ  
という言葉のよう ます。

